

令和5年度 川崎工科高等学校 不祥事ゼロプログラムの検証等

○項目・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標達成状況
① 法令遵守意識の向上 (法令の遵守、服務規律の徹底)	公務員としての自覚を持ち、公務外においても不祥事の防止に努める。	ア 不祥事防止研修及び点検を実施した。 イ 管理職や同僚による声かけなど、風通しのよい職場づくりの推進を図った。
② 職場のハラスメント (パワハラ・セクハラ・マタハラ等)の防止	円滑なコミュニケーションを通して職場でのハラスメントの防止に努める。	ア 円滑なコミュニケーションを築くために、気軽に相談できる環境づくりに努めた。 イ 不祥事防止研修及び点検を実施した。
③ 生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	人権を配慮したコミュニケーション手段の適正な利用	ア 生徒指導・相談等の複数による対応を徹底した。 イ 準備室等の中が見渡せる状態になるように点検することで、生徒と密室で対応することがないように確認した。 ウ 生徒の連絡先の収集・管理方法についてルールを確認し、すべての教職員で遵守するように努めた。 エ 職員による性暴力防止啓発ポスターを校内数か所に掲示し、職員・生徒双方に対する意識づけを図った。
④ 体罰、不適切な指導の防止	生徒の人権を尊重し、体罰・不適切な指導をなくす。	ア 生徒に対する個別指導を複数で行うことで、体罰や不適切な指導を防止するように呼び掛けた。 イ 不祥事防止研修及び点検を実施し、徹底した。 ウ 校長による個人面談を実施し、業務内容を踏まえた不祥事の未然防止を図った。
⑤ 入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	定期試験、成績処理、進路関係書類に係る不適切な事務処理の防止	ア 複数による複数回の点検を確実に実施した。成績処理においては、全職員で一斉点検を行った。 イ マニュアルを厳守した適切な事務処理の徹底を図った。 ウ 不祥事防止研修を実施し、成績処理表計算ソフトの式の参照範囲等の点検を行うことを確認した。
⑥ 個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	生徒に係る個人情報を扱う際の意識の徹底	ア 私物端末での生徒の撮影禁止等を含め、個人情報の管理徹底を呼びかけた。 イ 不祥事防止研修及び点検を実施した。

○令和5年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和5年度に取り組むべき課題 (学校長意見)

すべての項目について 【A：達成状況が良好である】と評価する。

次年度も引き続き、一つひとつの項目について、不祥事防止研修会等を通して不祥事ゼロを目指す。